

かしわ



「考える力」を育む読書

校長 北村 耕一

「かしわ10号」で「うまく使えば、時間はいつも十分にある」というゲーの言葉を紹介しました。また、各学部の先生方からの夏休みの過ごし方についての助言も掲載しました。

小学部、中学部、高等部で書かれていた内容の共通キーワードは「読書」でした。そこで私もこの夏休み、「読書」に挑戦してみました。

「挑戦などと大げさに」と思われるかもしれませんが、ここ数年、視力が衰えて本を読むのが辛いというのが本音です。また、読んでいるうちに睡魔に襲われてしまう頻度も高くなりました。

この夏休みに読んだ本の中の1冊は「自然法 - 聾児の言語指導法 -」です。この本はミルトレット・A・グロート著で齋藤佐和先生が監修された本です。昨年から手元にはあったのですが、370ページ近いこの本を読む時間を設定できず、この夏休みを迎えてしまいました。

内容は、アメリカのレキシントン聾学校口話法時代の指導的教師の著者が聾学校教師や教師志望者を対象に執筆したものです。

1957年に書かれた本ですので、私より「先輩」になります。英語が原語ですので、ニュアンスが理解しにくい文章もありましたが、現在の指導にも生かせる示唆をいただきました。

例えば「物語学習においては、生徒の考えを求めるような質問や、明示されず、それとなく暗示されていることに基づく答えは、思考力や言語力

No. 12 平成29年8月31日 きれいになった池

の発達を大いに促すことになるだろう。それに対して本の中にあることばをただ単に繰り返すことで答えられるような質問は、殆ど価値もなく役に立たない」などは、私たち教師が日頃から注意して指導していることだと思いました。

この本に添付されていた筑波大学附属聴覚特別支援学校の原島恒夫校長先生(全日本聾教育研究会会長)の挨拶文にも、「(前略)この間半世紀、新生児聴覚スクリーニングや人工内耳などの医療技術の進歩、そして手話の活用など、聴覚障害教育は大きく変化してまいりましたが、課題はむしろ多様化、複雑化しております。このような時代だからこそ、ちょっと立ち止まり『故きを温ねて新しきを知る』ことも必要なかもしれません。(後略)」とあります。

この夏休みの読書は、私個人の「考える力の糧」にはなったと思います。成長著しい子どもたちの読書は、私とは比較にならない程の「糧」になっていることと思います。

その「考える力」ですが、昨年度と今年度の本校の研究テーマは「考える力を育てる授業の工夫 - 一人ひとりの実態に配慮して -」です。このテーマに基づき、夏休み前の7月7日(金)に関東地区聾教育研究会社会科研究協議会の研究授業が行われました。指定授業の社会科だけではなく、公開授業として多くの授業を参観していただき、高い評価を得ることができました。

当日の様子について、教育グループ長の渡邊先生に報告してもらいます。

関東地区聾教育研究会 社会科研究協議会について

教育グループ 総括教諭 渡邊 豊

7月7日（金）、関東地区聾教育研究会・社会科研究協議会、及び横須賀市委託研究チャレンジ B 発表会が本校で開催されました。この研究会に向け、「考える力を育てる授業の工夫～一人ひとりの実態に配慮して～」のテーマのもと、昨年度より2年計画で取り組んできました。

当日は、川崎聾学校の上杉忠司校長（関聾研会長）をはじめ、助言者として、筑波大学附属聴覚特別支援学校の伊藤僚幸副校長、元横浜市立聾学校副校長の手塚潤悟先生、横須賀市教育委員会から原口尚延主査指導主事、石橋由紀子指導主事をお招きし、また品田由貴指導主事、吉野哲生主査指導主事、学校評議員の久米武郎先生、齋藤捷彦先生にもご参加いただき、関東地区の聾・特別支援学校の先生方に大勢出席していただきました。

先ず、3時間目は、本校の子ども達の様子と個々に配慮した授業実践を知っていただくため、乳幼児相談室・幼稚部・小学部・中高等部の公開授業を見学していただきました。大勢の先生方が参観される中、皆緊張することなく、普段通り明るく元気に勉強ができました。



4時間目は、小学部6年生と中学部2年生の社会科の研究授業でした。二人は、昨年の全校授業研究会に続いての大舞台でしたが、終始落ち着いた様子で、研究テーマの「考える力」を授業でも発揮することができました。授業者の先生方も、この日に向けて教材研究や準備等で連日大変だったことと思いますが、2年続けての大役をしっかりと

果たしてくれました。

午後からの学部ごとの研究協議会は、他校の先生方と活発な意見交換をすることができ、大いに盛り上がりました。また、最後の全体会では、講師の先生方より、今後の聾教育と本校に対する貴重なアドバイスをいただき、大変実りあるものとなりました。



この研究会で得られたものを、今後、本校の教育活動に活かすことができるように、教職員一同努力して参りたいと思います。

9月の主な行事予定

詳細は学部・学級通信で確認してください

- 9/ 1(金)給食開始、PTA 手話、夏休み作品展展示準備
- 4(月)～8(金) 夏休み作品展
- 6(水)HA 相談
- 7(木)中高等部前期期末テスト一日目
- 8(金)中高等部前期期末テスト二日目
中高等部球技大会(体育館)
- 11(月)全校清掃、夏休み作品展作品返却、
通級中学生グループ 学習会
- 12(火)教職員校内研修会(放課後)
- 13(水)耳鼻科健康相談
- 19(火)高等部3年生修学旅行(～21 北海道方面)
- 20(水)中学部校外学習(鎌倉)
- 21(木)通級小学生グループ 学習会
- 26(火)幼稚部秋の遠足(久里浜花の国)
- 29(金)幼稚部：新入生説明会・授業参観
小学部秋の遠足(江ノ島水族館)